

かわら版



交通安全に関する
情報発信

平成29年7月20日 NO.55
江南警察署
江南市
岩倉市
大口町
江南自動車学校

夏のレジャードライブや帰省を 安全・慎重・快適に！

夏はレジャーや帰省などで長距離運転をする機会も増え、行楽地に出かける人たちと重なったりして渋滞も発生しやすくなります。そうした状況の中、安全で快適なドライブを楽しむためのポイントを紹介するので、しっかり実践しましょう。

①すべての座席でシートベルトを着用！



○小さな子どもには、体格に合ったチャイルドシートを正しく装着しましょう。

②行楽地や観光地の近くでは早めの渋滞予測を！



○漫然と運転していると、ブレーキが間に合わず、渋滞の列に追突する危険性があります。

③1～2時間おきに休憩し、眠気を感じたら仮眠を取る！



○休憩や仮眠後は、軽い体操などで体をほぐしてから、運転を再開しましょう。

④運転中、燃料計や水温計をこまめにチェック！



○特に地方や郊外では、ガソリンスタンドが少なく、距離もはなれているので、早めに給油しましょう。

⑤目的地や我が家に近づいたら、改めて注意力を高める！



○目的地に着く直前に発生する事故は少なくありません。自宅付近では、気が緩んで起こす事故も要注意です。

⑥車内に子どもやペットを放置しない！



○冷房が止まると、車内は非常に高温となります。わずかな時間でも子どもを車内に乗せたままの状態は、絶対にやめましょう。

後部座席でもシートベルトを！

1.前席よりも重い傷を負いやすい！

○衝突時に座席から投げ出され、ドアや座席に頭部をぶつけ、重大な障害を負う危険性があります。

3つの理由・・・

2.前席よりも車外に放出されやすい！

○衝突のはずみでドアが開いたり、窓ガラスが割れた場合、車外に放出され、路面に叩きつけられて、致命傷を負う場合があります。

3.非着用だと前席の乗員に危害を加えることがある！

○衝突時に後部座席の乗員が前席の背もたれに激突し、前乗員を押しつぶすなど、重大な損傷を加える場合があります。

目指そう・事故ゼロ

～安全で快適な交通社会をめざしましょう～

江南市
岩倉市
大口町

平成29年交通安全年間スローガン「抱っこより深い愛情チャイルドシート」皆さんの心がけて交通事故ゼロは実現できます。